

# 日本印人研究

—明治・大正期新聞資料における山田寒山関連記事見出し一覧稿—

神 野 雄 二

## 一 序

印章・篆刻や印学の研究は、歴史考古学や芸術の対象としてだけではなく、文化史、書学・書道史、美学・美術史等その裨益するところは甚だ大きい。<sup>(1)</sup>

それにもかかわらず、日本における印学の研究、中でも印章や篆刻そして印人や印譜の、広い視野に立った体系的な研究は、まだ十分なされていないとは言えない。日本の印章や篆刻は、考古学的・歴史学的な史的考察とともに、様式面や、形象面つまり文字文化形象面からその特質が研究されるべきであろう。

印学は、印章や篆刻を対象として、これを史的・科学的に研究する学問である。印章は古代メソポタミア文明に端を発

し、東西文化圏に伝播し、欧亜大陸のほぼ全域に広まった。印章は七千年の歴史を有しており、他の文化や芸術などの諸領域との関連も深い。

日本の最も初期の印章は、隋唐時代印制の影響のもと所成された。時代が下るに従い、その形姿・印風に別趣の風格がみられるようになる。一七世紀以後、中国から黄檗禅僧がわが国に亡命し篆刻を移植した。その後文字の学問の隆盛と相俟って多くの印人が活躍するようになる。

さて日本や中国における印章や印人に興味を持ち、それへの史的考察や作品研究を研究テーマに据え論考を発表してきた。私が研究の緒についた昭和五十年頃は、まだ篆刻に対する理解も少なく、研究者も多くなかった。ただ小林斗盞、中野三敏、水田紀久、太田夢庵、荻野三七彦、神田喜一郎、中田勇次郎、新関欽哉、西川寧、三村竹清などの諸先碩による

ご業績は、示唆に富むもので学恩を蒙った。

私の研究は、日本の印人の研究、主として高芙蓉（一二二二—一七八四）研究並びに彼を祖とする芙蓉派の一系譜と目される、源惟良、小俣蟬庵、福井端隱、山田寒山、山田正平等の伝記と作品研究、そして印学の継承とその発展を探ることを課題としている。また、わが国の印人伝における唯一の専著である中井敬所の『日本印人伝』をさまざまな資料や諸文献より拾遺し補訂することを目指している。本稿はその一翼を担うものである。

日本の篆刻史を考えると、日本の篆刻の祖として「印聖」と称される高芙蓉とその一派の業績に突き当たる。芙蓉の学徳は門弟により継承し発展されるのである。本稿で取り上げる山田寒山（一八五六—一九一八）は、芙蓉の系譜に連なる明治・大正期を代表する印人として名高い。近年その名が頻繁に喧伝されるようになった。<sup>(3)</sup> 清朝以後「詩・書・画」三絶の文人活動は、文人必須の条件として詩・書・画に篆刻を加えている。これらは四絶としてその一体化された文人活動がなされて、始めて文人の理想郷に到達できる。つまり一つでも欠けると、文人としての教養は成り立たないとされている。寒山は四絶に加え陶芸を善くした。実に多芸多才であった。

本稿は、山田家に蔵する明治・大正期の山田寒山に関連する新聞記事の切抜きが貼付されたファイル資料の見出し一覧

を作成し、資料の検討をするとともに、寒山の業績を考察することを目的としている。<sup>(4)</sup>

徳富蘇峰は「今日の新聞は明日の歴史である」（『新聞をどう読むか』講談社現代新書、一九八六年三月）と述べている。また立花隆は「新聞情報の整理は、情報整理の基本である。」（『知』のソフトウェア）講談社現代新書、一九八四年三月）と述べている。いずれも新聞記事の資料的価値に言及したものである。筆者は同資料に着目し、平成十五年度全国大学書道学会徳島大会において、同資料を紹介し価値を論じた。資料の重要性を認識しての事である。その際、仮に寒山の新聞切抜きファイルを「寒山新聞」と称した。本稿では、「明治・大正期山田寒山関連新聞資料」と改めたい。同新聞は多くのルビが付されており有難い。

寒山に関する文献・資料で公刊されたものはむしろ少なく、山田家の収蔵品が大部分であろう。筆者は三十数年にわたり山田家に収蔵する資料の整理にあたらせていただいた。今後も更に基礎資料の蒐集・整理を進めるとともに、実証的な考察を加えてゆきたい。

## 二 山田寒山略伝

山田寒山の伝記はまだ編まれていない。筆者が「山田寒山

研究② 篆刻について(下)「修美」第二二巻通第四二号、修美社、一九九三年四月)において、年譜を作成したのが、最も詳細なものである。ここでは、寒山の略伝を記述しておきたい。

山田寒山は安政三年(一八五六)七月三日愛知県愛知郡長久手村で出生した。名は潤子、字を白王と称し、寒山、菊香園、不二山人等と号した。齋号は芝仙堂、風火仙窟である。禅宗永平寺派の僧侶を務めた。慶応四年(一八六六、一三歳)三月二四日、尾張国丹羽郡伝法寺村薬師寺住職大如に就て得度する。明治十六年(一八八三、二八歳)、三重県熊野市二木島町にある最明寺の住職となる。明治十四年(一八八一、二六歳)八月二三日、紀伊国南牟婁二木島浦最明寺へ首先住職となる。

明治一九年最明寺住職を辞し大阪に移る。大阪に約一〇年留まり修行する。一時大阪の寒山寺に留まったが、「寒山寺裏寒山子」の遊印を用いたことから、寒山と号するようになった。明治二八年東京に移り、芝公園の瓢箪池付近に居を構え、芝仙堂と名づけて篆刻・書・画・楽焼を始めた。

明治三十年(一八九七、四二歳)六月頃日下部鳴鶴から呉昌碩の話を聞く。また中林梧竹が中国へ遊学することを聞き、中国へ渡り、当時荒廃の極にあった蘇州寒山寺の住職となる。中国に約四ヶ月滞在の後、寒山寺の再建並に夜半鐘の行方探

索のため帰国する。彼は性来多芸多能で多方面にわたって活躍をし、豊富な逸話を残した。なかでも伊藤博文との交渉は有名である。詩・書・画・篆刻・陶芸すべてを善くした。篆刻は小曾根乾堂、福井端隠等に学んだとされ、芙蓉派の系譜に連なる。刻風は端隠の師小俣蟻庵に最も近い。『蟻庵印譜』(一帙二冊本)に寒山刻印と類似する印が見られる。

彼は、河井釜廬や初世中村蘭臺らと丁未印社を結成し、斯界の発展に寄与した。明治三十六年(一九〇三、四八歳)新潟へ百余日にわたり客遊する。木村竹香の需めに応じ、羅漢鈕大陶印十九顆を刻し、竹香発願の『羅漢印譜』刊行に協力することを約して帰る。木村竹香『羅漢印譜』(瓦礫放光、その後「金石結縁」を加える。)を制作する。印譜に『羅漢印譜』、『滄浪閣印譜』、『寒山印譜』がある。彼の業績は多岐に亘っているが、蘇州寒山寺に新梵鐘を再建し送ったのは夙に有名である。また、富益斎の『印章備正』を校訂刊行した。詩人として随鷗吟社同人との応酬や、書・画のある楽焼という特色で始めた陶芸も有名で、陶友会を催している。さらに、前田黙鳳・中村不折らと健筆会を催し、一時文人書画の華やかな時代をつくった。詩情を醸した感興豊かな作風による篆刻家、書画家として近年頃にその名が喧伝されている。大正四年(一九一五、六十歳)三月二日、千葉県海上郡野尻村字長山(現在の銚子市長山町)の地において、日本寒山寺建立

地鎮祭を修する。日本寒山寺建立化縁墨竹十万講募縁のため、新潟各地へ巡遊する。

大正七年（一九一八、六三歳）十二月二六日、下谷区下谷町にて没する。享年六二歳。戒名は自得院寒山想潤居士という。紀州最明寺に埋骨、また鎌倉円覚寺に分骨される。

### 三 「明治・大正期山田寒山関連新聞資料」概観

山田家に蔵する「明治・大正期山田寒山関連新聞資料」は、三十年前に、複写させて頂いた。その後数度拝借、拝見させて頂いたが、劣化や落丁箇所もあり、私蔵のコピー資料が最も原型を留めているかと思われるので、それを基に見出し一覧を作成するとともに、ここに形態を概観しておきたい。ただ、手控えコピーによるもので、判読不明箇所も多く、前後の記事から推定した見出し、年月日がある。これは、今後の課題とし補正していきたい。

同資料の採録対象紙は広範で、東京や大阪の主要紙のみならず、地方紙や外地紙に亘っている。また、同一内容記事を複数採録している。

同資料は、全てで五冊からなる。スクラップ帳は、二段もしくは三段組みの予め枠が朱色で印刷された台紙に、新聞の原紙の切抜きを貼付したものである。寒山名の記事部分に朱

線が施されている。また各段に新聞名と日付が印刷もしくは手書きされている。手書きは、墨や朱書きによるもので、木村竹香と寒山本人の手になる。

- ① 縦三十・二×横二一・三cm、二〇〇頁
- ② 縦二九・八×横二一・七cm、二〇〇頁
- ③ 縦二六・〇×横三六・八cm、七四頁
- ④ 縦二四・五×横一七・五cm、七六頁
- ⑤ 縦二八・五×横一八・五cm、一三一頁

### 四 「明治・大正期山田寒山関連新聞資料」から理解できる事柄

筆者は旧稿において「明治・大正期山田寒山関連新聞資料」に関し、紹介とその価値を論じた。その際、同新聞資料の紹介の中で、寒山の伝記や印学を研究する上で貴重な記事を以下の四点に分ち、1「伝記」、2「印学」、3「篆刻作品」、4「詩」その主たる記事の見出しを紹介した。更に、寒山の業績を数点にわたり述べた。その後、同新聞を改めて精査したので纏め直して置きたい。

1、日本の篆刻史における一大勢力高芙蓉派を継承し発展させた。継承は漢印の古体を学んでいることと、刀を筆の如く使用し、刻線が書線に極めて近いことである。発展

は後述のように多種の文字や刻風の多彩さである。芙蓉派の印風を墨守するだけでなく、芙蓉派の中で最も個性を発揮したと言える。

- 2、篆刻の字形は方形で簡素さを主としている。線は芙蓉派の特色である、線の中央部分に膨らみを持たせた「揺らぎ」がある。また、終筆は燕尾を多用し余韻を響かせる。
- 3、篆刻の鑄造印、陶印に新境地を拓いた。さまざまな素材を自在に用いた。

- 4、篆刻に使用した文字は、ローマ字、仮名、梵字また肖生印に至るまで幅広い。

- 5、高芙蓉の墓を発見し、その顕彰をした。

- 6、玉印の趣のある簡素で日本的な刻風の刻印を制作した。和印の最たるものといえる。

- 7、富益齋の『印章備正』を校訂刊行し印学の発展に貢献した。

- 8、丁未印社の設立と篆刻の啓蒙をした。

- 9、明治印学会の創立会員になり篆刻の啓蒙にあたった。

- 10、山田正平・乙川大愚・北條中山等後進の育成をした。

次に篆刻以外の業績を述べる。

- 1、詩は寒山詩の遺響とも云うべきもので、随鷗吟社同人と応酬した。韻に固守せず自由な形式のものである。

- 2、書は各書体を善くし、篆書は芙蓉の衣鉢を継ぎ、行草書

は蘇東坡に似た文墨の香り豊かで清澄な作風である。寒山の書風は、細身の線による軽快なものと、東坡を思わせる肉厚の重厚なもの、藁や竹筆による擦り付けた筆触の作品の三種に大別できる。文字の大小の変化が著しい。単体を主とするが、時に二字連綿を加え変化を与えている。

- 3、画は墨竹を最も得意とし、清朝の鄭板橋に比肩する。墨の濃淡の妙は寒山ならではのものである。

- 4、陶器は書画のある楽焼きで知られ、陶友会を開き多くの人に愛された。

- 5、蘇州寒山寺の新梵鐘を再建し中国に送り、文化面における日中友好に貢献した。<sup>(4)</sup>

- 6、伊藤博文、尾崎紅葉、中村不折など、多数の文人と交流し当時の文化サロンの中心的人物であった。

- 7、書籍虫除帙、本帙形巻煙草入れ、葉書入れ、料紙入れ、仙菓（西湖の蓮の実の砂糖漬けを帙型の箱に入れ雅客に頒つ意匠の考案）等、さまざまな発明をしその業を始めた。

- 8、前田黙鳳、中村不折等と健筆会を催し、文人書画の時代を創出した。

## 五 結 語

本稿では、明治・大正期の山田寒山に関する新聞記事が貼付された切抜き帳の見出し・副見出し一覧を作成した。また旧稿以来の新知見を加え、新聞資料と寒山の業績に関し若干の検討を加えた。これにより本資料の全体像を知るとともにその活用が便利になったと思われる。今後、同資料を影印刊行し研究者の使用の利便に供したく思う。

更に資料に掲載された寒山の記事を精査し直し、彼の功績の一端を明らかにするとともに、同資料の価値を改めて指摘した。これにより高芙蓉から寒山への印学の継承とその発展、そして寒山がその系譜に列なることが実証できた。更に新聞資料から彼の芸術がいかに多彩で、その交友の範囲が広がったかが理解できた。

寒山はこの時期を代表する印人であるが、それに留まらず、彼の生涯と交友を探ることは明治・大正の歴史・文化・芸術の一断面を語ることになる。幸いなことに、寒山の書画、篆刻の作品は現在かなり多く伝存している。飄逸の風流人寒山の芸術は、篆刻が第一、書が第二、画が第三、詩が第四そしてなによりも人物がすこぶる面白い。彼を日本の畸人伝中の人として推奨したい。

本稿を執筆するに当り、山田潤平氏、梅枝氏、正氏また東京学芸大学名誉教授の小木太法先生には資料の閲覧、また懇切なご教示を得た。ここに記して心から謝意を表したい。

### 〔註〕

- (1) 拙著『篆刻学』（杉村邦彦編『中国書法史を学ぶ人のために』、世界思想社、二〇〇二年九月）
- (2) 山田寒山研究は、小木太法先生、柴田光彦先生、柿木原紫鈴先生、岡村鉄琴先生、石橋義雄先生等が玉稿を発表なさっている。本稿においても多くの学恩を蒙った。
- (3) 新聞資料は昭和五年当時、山田正平令夫人喜美子様、梅枝様から紹介され、複写の許可並びに研究発表のお許しを頂いていた。平成十五年度全国大学書道学会徳島大会での拙稿発表に引き続き、本稿執筆でその責のいくらかを果たしたかと思う。
- (4) 柴田光彦「山田寒山と寒山寺鐘をめぐって」（『書道研究』五四号、萱原書房、一九九三年八月）

（じんの・ゆうじ 熊本大学教育学部助教授）

山田泰山翁令嬢品江女史(当時十四歳)の 雄	北越新報	T5・2・27
漢詩 泰山山田洞	北越新報	T5・7・1
泰山和尚庵閑	北越新報	T5・7・2
通軒氏而泰山氏賛	北越新報	T5・7・3
泰山雅会	北越新報	T5・7・9
小千谷と泰山師	北越新聞	T5・7・14
漢詩 泰山山田洞	北越新報	T5・7・31
小千谷泰山和尚翁 歡迎会	北越新報	T5・7・28
漢詩 渡邊燕生 泰山来 漢詩 泰山老翁	北越新報	T5・7・28
山田泰山氏像		T5・8・2
漢詩 渡邊燕生	北越新報	T5・8・2
漢詩 泰山老翁	北越新報	T5・8・3
山田泰山氏	北越新報	T5・8・4
小波山人の俳句 印は泰山氏が刻して山人に贈れるもの	北越新報	T5・8・5
漢詩 岡部東雲 泰山老翁	北越新報	T5・8・9
漢詩 岡部東雲	北越新報	T5・8・11
山田泰山篆刻3類	北越新報	T5・8・10
泰山師の寄贈	北越新聞	
閑話休題	国民新聞	T5・8・14
木村正平蔵 翁誕初日沈閑	新潟新聞	T5・8・16
賢々新緑の候愈々御清祥春慶賀候		
泰山墨竹圖会		T5・5
漢詩 岡部東雲 皇山田泰山和尚	北越新報	T5・7・4
漢詩 泰山山田洞 島崎君枝哉惠高什	北越新報	T5・7・3
漢詩 泰山山田洞 岡部東雲翁尋寄一絶	北越新報	T5・7・12
羅漢松の筋	北越新聞	T5・7・10
俳句贈答	国民新聞	T5・8・9
風聞録 山田泰山和尚...	国民新聞	T5・8・14
漢詩 泰山老翁 春秋公治浪杯小記	北越新報	T5・8・22
閑話休題	国民新聞	T5・8・24
風聞録 山田泰山和尚...	国民新聞	T5・8・24
山田泰山の秘蔵弟子...	越後タイムス	T5・8・27
旅を越えて	東京中外	T5・9・3
旅を越えて	東京中外	T5・9・4
坂田の大僧と泰山翁	北越新報	T5・9・3
滑川遊如氏筆	北越新報	T5・9・2
漢詩 小村有恒 次山田泰山翁宿北岡雲居詩韻	北越新報	T5・9・8
山田泰山師	北越新報	T5・9・15
寺泊と泰山和尚		T5・9・24
多賀家の泰山会	北越新報	T5・10・2
多賀家の泰山会	北越新聞	
漢詩 泰山山田洞	北越新報	T5・10・11
泰山師と糸魚川	北越新報	T5・10・29
糸魚川の山田泰山	高田日報	T5・10・28
漢詩 泰山山田洞		T5・11・1
漢詩 泰山山田洞	北越新報	T5・11・27
新年所見	三桑時報	1・1
吾町の良寛会	三桑時報	1・3
如雲会の募集	三桑時報	1・15
泰山師の屏風障	柏崎日報	1・15
良寛忌と展覧	北越新報	1・8
泰山師翁の屏風障	北越新報	1・15
漢詩 泰山山田洞	北越新報	1・21
漢詩 泰山山田洞	北越新報	1・24
日本泰山寺建立の計画	北海タイムス	2・2
木村正平氏蔵 四海島風拾	新潟新聞	2・11
漢詩 山田泰山	北越新報	3・20
一日一人	北越新報	2・11
臥鳳泰山法要 大慈寺に於て	巖手日報	T9・12・2

良寛得師法会	国民新聞	2・20
元旦の盟		
篆刻の名匠逝く		
古今一の印學者中井敬所翁の事 桂田香菴老人の談話		
中井敬所翁の徳富社長に宛たる書簡の一節		
伊藤公の決別 公卿令息伊藤文吉談		
滑川浪印館		
滑川爪先生逝く		
野口寧齋氏逝く		
鉄筆閑話 山田泰山		
鉄筆閑話(山田泰山氏談話)		
鉄筆閑話(四)(山田泰山師談話)		
鉄筆閑話(五)(山田泰山師談話)		
小集の記 五世藏六氏記念合作		
閑話休題		
滑川爪翁(二)		
滑川爪翁(三)		
滑川爪翁(四)		
篆刻談(濱村藏六氏談)		
濱村藏六氏篆刻談(二)		
濱村藏六氏篆刻談(三)		
濱村藏六氏篆刻談(四)		
濱村藏六氏篆刻談(五)		
濱村藏六氏篆刻談(六)		
濱村藏六氏篆刻談(七)		
閑話休題		M44・8・18
孝子貧家の門より出づ		
孝子良雄の哀形式		
孝子に寄贈金		
天下一品の交換手		
向山中将の露去		
松島鑑上の勇士		
槐南博士逝く		
天下に及ぶ者無し 江木冷灰博士の談		
林田晴長の愛娘に與へたる嫁の心得		
娘問題の趣評 田所普通學務局長談		
三千年前の人形 興味ある比較研究		
古今印鑑 金冬心刻		
小野湖山翁逝く		M43・4・13
漢詩人の大関 三島中洲博士の談		
一刀刻の鉄筆名家 渡刈登仙氏の滞在		
寒焼の名人上京す 代々水戸家に在任厚き人		
国民文学 支那の土偶 中村不折氏談	国民文学	M43・8・4

泰山寺十萬曆	馬関毎日新聞	T4・5・13	山田泰山氏来らむ	新発田新聞	T4・12・18
泰山寺建立十萬曆	名古屋新聞	T4・5・13	泰山翁の加茂藩杖	新潟新聞	T4・12・7
泰山墨竹十萬曆	新経房	T4・5・13	押良寛釋師墓 泰山山田洞		T4・10・15
日本泰山寺建立	上毛新聞	T4・5・13	泰山山田洞撰勝	北越新聞	T5・1・8
泰山寺の建立	秋田延経報	T4・5・15	森岳泰岡庵 永受嘉福 本村正平 梅花経一首	国民新聞	T5・1・1
日本泰山寺建立	長野新聞	T4・5・12	明治三十年の春...	北越新聞	T5・1・8
泰山寺建立墨竹十萬曆	仙台日日新聞	T4・5・16	泰山詩頌布	大阪新報	T4・12・31
泰山寺の建立	北海タイムス	T4・5・27	小須戸春秋会	新潟毎日新聞	T5・1・13
泰山寺建立と揮毫頌布	横浜新聞	T4・6・1	小須戸春秋会	北越新聞	T5・1・12
第六回健筆会	東京朝日新聞	T4・6・6	山根澤記念亭衆	北越新聞	T5・10・12
泰山寺建立と揮毫頌布墨竹	北海めぐまし	T4・6・12	小須戸春秋会設置	新潟新聞	T5・1・13
俳道群馬支部発表	群馬新聞	T4・6・23	墨竹十萬曆会員募集	伊予日日新聞	T5・1・7
墨竹十萬曆	北海旭新聞	T4・5・19	北越巡錫の泰山氏	中外	T5・2・1
泰山と俳句会	苅田日報	T4・7・21	古みゝ 山田泰山和尚の...	毎夕新聞	T5
第七回健筆会	販買新聞	T4・6・10	てびき	新潟毎日新聞	T5・10・12
泰山翁歓迎会	新潟毎日新聞	T4・8・2	特別広告	新潟毎日新聞	T5・10・12
泰山氏招待句会	高田日報	T4・7・22	加茂に於る泰山翁	北越新聞	T5
墨竹十萬曆	北越新聞	T4・8・5	山田泰山師の消息	新潟新聞	T5・2
山田泰山氏来る	新潟毎日新聞	T4・8・7	宿務々軒逸録亭居士 泰山山田洞	北越新聞	T5・2・18
山田泰山翁来る	新潟新聞	T4・8・7	泰山氏講話会	北越新聞	T5・2・24
山田泰山氏近作	新潟新聞	T4・8・8	森羅万象	北越新聞	T5・2・8
泰山和尚招待会	新潟毎日新聞	T4・8・10	漫録録	鶴岡日報	T5・1・13
来越中の山田泰山氏筆	北越新聞	T4・8・18	漢詩 泰山山田洞 次孝純師的却寄	鶴岡日報	T5・1・15
泰山翁歓迎会	新潟新聞	T4・8・2	漢詩 泰山山田洞	北越新聞	T5・3・4
花香竹色 竹雪二男木村正平蔵(十七歳)	新潟新聞	T4・9・3	漢詩 泰山山田洞	北越新聞	T5・3・5
山田泰山翁談	北越新聞	T4・9・8	漢詩 泰山山田洞	北越新聞	T5・3・7
泰山化粧(上)	北越新聞	T4・9・7	山馬の珍筆と相模狐	北越新聞	T5・3・8
和答翁々軒主人	北越新聞	T4・9・20	毎日閑遊	新潟毎日新聞	T5・2・28
日本泰山寺別院墨竹十萬曆申込所 表具師丸山徳閑	北越新聞	T4・9・19	漢詩 泰山山田洞	北越新聞	T5・3・15
日本泰山寺別院墨竹十萬曆申込所 印師木村竹香	新潟新聞	T4・10・12	泰山翁三條へ赴く	北越新聞	T5・3・
良寛遺愛の筈に就て	北越新聞	T4・10・9	泰山和尚来遊	三條時報	T5・3・17
日本泰山寺別院墨竹十萬曆申込所 印師木村竹香	新潟新聞	T4・10・11	岸壇	新潟新聞	T5・3・24
墨竹漫談	北越新聞	T4・9・30	漢詩 翁々軒主人批	北越新聞	T5・3・26
御大禮記念額 泰山翁の篆刻揮毫	北越新聞	T4・10・11	泰山寺隠り		
文展選外品展覧会	報知新聞	T4・10・22	有恒学会創立二十年祝典賦詞		
山田泰山来津	新潟毎日新聞	T4・10・23	泰山翁と滑川澄如		T5・4・11
泰山和尚面会	信濃毎日新聞	T4・10・27	泰山翁歓迎会		T5・4・13
芸術	東京日日新聞	T4・10・28	風聞ろく		T5・4・13
山田泰山氏...	北越新聞	T4・11・6	漢詩 泰山山田洞		T5・4・12
泰山和尚の面会	信濃毎日新聞	T4・11・15	地蔵堂の泰山翁		T5・春
泰山和尚の墨竹	佛教新聞	T4・11	独立の報ある群州	報知新聞	T5・春
泰山和尚の墨竹	長野新聞	T4・11・15	彩霞十里の仙郷	北越新聞	T5・春
山田泰山筆	北越新聞	T4・11・16	富益齋と泰山	新潟新聞	T5・5・19
泰山和尚の口占	信濃毎日新聞	T4・11・21	隣の噂	販買新聞	
泰山翁加茂に藩杖	新潟毎日新聞	T4・12・9	健筆会場の千秋夜	毎夕新聞	T5・5・13
泰山翁の加茂藩杖	新潟新聞	T4・12・7	吉田の泰山墨竹会	北越新聞	T5・5・19
会合 泰山翁茶話会	新潟新聞	T4・12・9	片貝の泰山会	北越新聞	T5・5・16
加茂に於る泰山翁	北越新聞	T4・12・22	泰山墨竹面会	北越新聞	T5・6・9
鐵刀木の筈	北越新聞	T4・10・8	いろいろ 吉田の泰山墨竹面会	新潟新聞	T5・6・7
乙卯晩秋北越客中宿伊藤公七郎忌辰談 泰山山田洞	北越新聞	T4・10・24	漢詩 玉川堂題于泰山老得賦詞 静古赤川祥		T5・6・13
泰山和尚面会	信濃毎日新聞	T4・10・27	巻町泰山会	北越新聞	T5・6・14
贈泰山老師歩其近作韻 西郡徳江	北越新聞	T4・11・2	山田泰山師来柏	新潟毎日新聞	T5・6・15
乙卯十一月全七夜 観音於冷江中村匿降仙島閑 泰山山田洞	北越新聞	T4・12・8	暇とり紙	高朝報	T5・6・17
泰山師面談会	越後新報	T4・1・4	相聚日誌	柏崎日報	T5・6・21
小須戸の泰山師面談会	北越新聞	T5・1・5	山田泰山師面会	柏崎日報	T5・6・22
泰山師面談会	新潟新聞	T5・1・5	柏崎泰山会	北越新聞	T5・6・23
北越道中還新年	新発田新聞	T5・1・1	巻町の泰山面会	新潟毎日新聞	T5・6・25
新潟時壇 寄題山水園 泰山山田洞	新潟新聞	T5・7・1	泰山氏の墨竹	北越新聞	T5・6・25
泰山和尚加茂に藩杖	越後新報	T4・12・6	泰山式の気流	柏崎日報	T5・6・23



風流梵鐘物語	大阪日日新聞	T 3・6・16
泰山寺の新梵鐘	大阪朝日新聞	T 3・6・23
大正博の「篆刻」	都新聞	T 3・4・21
泰山寺間屏風分配	やまと新聞	T 3・4・24
墨竹を以て鳴った山田泰山和尚...	国民新聞	T 3・4・26
泰山屏風国会	横浜貿易新報	T 3・4・29
中央舞台の愛知人堺傳伯 山田泰山	新愛知新聞	T 3・5
泰山屏風百双会	新愛知新聞	T 3・5・1
山田泰山氏	時事新報	T 3・5・1
大正博の美術(十五) 書(下)	国民新聞	T 3・5・2
泰山氏書画分配	都新聞	T 3・5・6
大正博の美術(十六) 篆刻	国民新聞	T 3・5・5
大正博の篆刻	東京日日新聞	T 3・6・20
「皇隣恢宏」展巡回展「泰山田洞製		T 3・1・1
鉄筆「古稀鳴鶴」河井溥	北越新聞	T 3・1・13
鉄筆「瀟湘寺幽香」香澄 泰山老翁云...	北越新聞	T 3・1・20
鉄筆「今朝無事役罷足亦君恩」岡本格處	北越新聞	T 3・2・3
鉄筆「塵」濱村蔵六刻	北越新聞	T 3・2・10
天祐新聞発行	天祐新聞	T 3・2・14
鉄筆「南山老翁」山田洞	北越新聞	T 3・2・17
鉄筆「寒吹返十三春」江草散人 泰山老翁云...	北越新聞	T 3・2・24
鉄筆「南湖漁長」山本兩石翁	北越新聞	T 3・3・3
鉄筆「雲無心」山田夢庵 泰山老翁云...	北越新聞	T 3・3・24
鉄筆「親自に」池無名翁	北越新聞	T 3・3・17
鉄筆「人道我則曉」香澄刻 泰山老翁云...	北越新聞	T 3・3・31
鉄筆「柳緑花紅」山田泰山翁	北越新聞	T 3・4・7
鉄筆「雲無心」阿波羅山 泰山老翁云...	北越新聞	T 3・3・14
鉄筆「鶴鳴于九皋」高英春刻	北越新聞	T 3・4・21
鉄筆「神州男子雄知許」高畑翠石	北越新聞	T 3・4・28
鉄筆「一山一水」紀伊北條汎山 泰山老翁云...	北越新聞	T 3・5・5
鉄筆「龍興佛殿」中村蘭庭	北越新聞	T 3・5・12
鉄筆「意下清風」東京久志本梅莊	北越新聞	T 3・5・19
鉄筆「醉世」山陽 泰山老翁云...	北越新聞	T 3・7・14
鉄筆「衣身自衣身安室」鹿畑翠石 泰山老翁云...	北越新聞	T 3・6・30
鉄筆「松吹説法度生聲」泰山山田洞製	北越新聞	T 3・5・21
鉄筆「混而如處」中村蘭庭	北越新聞	T 3・5・26
鉄筆「以鐵爲水」東京星石道人	北越新聞	T 3
鉄筆「雨神烟苦」東京伊藤吉屋	北越新聞	T 3・6・2
鉄筆「天竺獨明」東京那珂梅所	北越新聞	T 3
鉄筆「永水青年」下越八木春登 泰山老翁云...	北越新聞	T 3・6・16
鉄筆「翠玉壺之水端遊菴之月」澤安親翁	北越新聞	T 3・6・23
鉄筆「江風引雨入船流」東京村田磨堂	北越新聞	T 3
鉄筆「忘憂」巖谷一六 泰山老翁云...	北越新聞	T 3
鉄筆「行雲流水」敬所庵人	北越新聞	T 3
鉄筆「薨六」橘茂香	北越新聞	T 3
鉄筆「爲守道賛」泰山老翁云...	北越新聞	T 3
鉄筆「空山華間水流」週所居士	北越新聞	T 3
鉄筆「游方之外」泰山老翁云...	北越新聞	T 3
鉄筆「胡人入漢」宗星石	北越新聞	T 3
改春鉄筆「春曉所 風泰山 致遠庭 和香道」	北越新聞	T 3
鉄筆「新年佛法如何問依舊今朝」泰山田洞	北越新聞	M41・1・1
丁未印社	中央新聞	M41・1・8
文芸界 丁未印社	日本	M41・1・8
古今印鑑 暗香浮動 岡本格所藏		T 1・2
明治天皇 山田洞隠蔵	国民新聞	T 1・9・13
遊博無涯 泰山田洞隠蔵	国民新聞	T 2・10・31
大正博の篆刻	東京日日新聞	
長寿者実話(一)	報知新聞	
長寿者実話(二) 長寿者萬平の記録に就て	報知新聞	

長寿者実話(三) 白幽仙人の秘伝	報知新聞	
長寿者実話(四) 悠字と長寿(上)	報知新聞	
長寿者実話(五) 悠字と長寿(中)	報知新聞	
長寿者実話(六) 悠字と長寿(下)	報知新聞	
長寿者実話(十三) 衛生呼吸法数則(中)	報知新聞	
当選第三等 日清学生病院院長 森山鶴次郎	報知新聞	5・7
当選第三等(続) 日清学生病院院長 森山鶴次郎	報知新聞	5・8
当選第三等(續) 日清学生病院院長 森山鶴次郎	報知新聞	5・9
当選第二等 北海道小野直村	報知新聞	5・10
当選第二等(續) 北海道小野直村	報知新聞	
当選第二等(續) 北海道小野直村	報知新聞	
当選第一等(一) 東京三刀谷扶綱	報知新聞	5・14
当選第一等(續) 東京三刀谷扶綱	報知新聞	
当選第一等(三) 東京三刀谷扶綱	報知新聞	
当選第一等(四) 東京三刀谷扶綱	報知新聞	
当選第一等(五) 東京三刀谷扶綱	報知新聞	
当選第一等(六) 東京三刀谷扶綱	報知新聞	
美術界	国民新聞	T 4・2・28
長山泰山寺行	国民新聞	T 4・3・6
日本泰山寺建立	中外商業新報	T 4・3・9
泰山寺建立	新愛知新聞	T 4・3・10
日本泰山寺建立	新越前	T 4・3・10
日本泰山寺	新商新聞	T 4・3・15
日本に泰山寺が出来る	実業報知新聞	T 4・3・15
日本泰山寺建立	新潟毎日新聞	T 4・3
九官島「雲枝家主人の発心	中外商業新報	T 4・3・18
美術界	国民新聞	T 4・3・30
美術消息	報知新聞	T 4・4・17
泰山和尚の女弟子	中外商業新報	T 4・4・18
女将の逸話(一)	中外商業新報	T 4・4・18
女将の逸話(二)	中外商業新報	T 4・4・19
開通せる武蔵野鉄道	中外商業新報	T 4・4・22
文芸消息	時事新報	T 4
泰山氏の墨竹圖	世界	T 4・5・9
三十三間堂建立	萬朝報	T 4・5・9
墨竹十萬障	東京毎日新聞	T 4・5・9
文芸美術 泰山の墨竹十萬障	やまと新聞	T 4・5・9
泰山翁墨竹十萬障	時事新報	T 4・5・9
泰山和尚の墨竹	国民新聞	T 4・5・7
泰山寺建立墨竹十萬障	東京朝日新聞	T 4・5・10
泰山和尚の墨竹十萬障	都新聞	T 4・5・10
泰山寺建立十萬障	中央新聞	T 4・5・10
斯華会大会	中央新聞	T 4・5・10
芸術 墨竹十萬障	東京日日新聞	T 4・5・11
泰山墨竹十萬障	中外商業新報	T 4・5・12
泰山寺の墨竹	讀賣新聞	T 4・5・12
泰山寺建立化縁掃菴	浜松新聞	T 4・5・12
山田泰山師...	千葉毎日新聞	T 4・5・12
泰山寺の設立	武相新聞	T 4・5・11
泰山の墨竹圖	柏崎日報	T 4・5・12
日本泰山寺建立 地を下総長山に相す	長野新聞	T 4・5・12
日本泰山寺建立化縁墨竹十萬障主意書	甲斐新聞	T 4・5・12
墨竹十萬障	鷺城新聞	T 4・5・13
泰山墨竹十萬障	興公論	T 4・5・13
墨竹十萬障	北羽新報	T 4・5・13
泰山寺建立十萬障	三重新聞	T 4・5・14
日本泰山寺の建立	湖南日報	T 4・5・14
日本泰山寺設立	群馬新聞	T 4・5・12
泰山寺墨竹十萬障	商業新報	T 4・5・15

東京勸業展覧会開会式	時事新聞	M45・3・20
勸展開場式	報知新聞	M45・3・20
土人形が大評判	国民新聞	M45・3・20
閑居休題	国民新聞	M45・4・3
古今印殿 泰山田潤 高僧日入山門	国民新聞	M45・4・3
東歸大將の辭世	大阪時事新聞	M45・4・13
古今印殿 泰山田潤 湘水忠臣		M45
勸業展覧会の幸福(下)	時事新聞	M45・5・6
固陋賤足の会	報知新聞	M45・5・9
第四回健博会	東京朝日新聞	M45・5・10
東京勸業展覧会授賞式	国民新聞	M45・5・11
若菜の不忍池畔	やまと新聞	M45・5・11
古今印殿 栢所岡本義邦 曙日暖風生寒気	国民新聞	M45・5・14
古今印殿 泰山田潤 無事看山	国民新聞	M45・5・19
故清水氏追悼大法会	馬関毎日新聞	M45・5・12
健博会	国民新聞	M45・5・20
新刊批評 健博会	国民新聞	M45・5・21
健博会を観る	東京朝日新聞	M45・5・25
碧眼会提唱	国民新聞	M45・5・27
健博会を観る	国民新聞	M45・5・29
健博会を観る	読賣新聞	M45・5・31
乾山忌	報知新聞	M45・6・3
乾山忌と建作風觀	時事新報	M45・6・4
趣味深き乾山忌	東京朝日新聞	M45・6・4
乾山忌修行	東京二六新報	M45・6・4
日本香道会展覧会	報知新聞	M45・6・14
隨陽吟社例会聯句	時事新聞	M45・6・11
泰山墨竹十萬壽	国民新聞	T 1・12・18
泰山寺墨竹十萬壽	やまと新聞	T 1・12・18
泰山和尚の年賀状墨竹十萬壽	報知新聞	T 1・12・18
山田泰山は...	萬朝報	T 1・12・19
泰山時墨竹園会	時事新聞	T 1・12・19
混つ返しの寄せ書き	報知新聞	T 1・12・
泰山寺墨竹十萬壽	東京朝日新聞	T 1・12・20
墨竹十萬壽	浜松新聞	T 1・12・22
美術界だより 泰山の墨竹十萬壽	横濱貿易新聞	T 1・12・21
泰山寺と十萬壽	函館新聞	T 1・12・21
日本泰山寺建立	扶桑新聞	T 1・12・21
日本泰山寺建立化縁墨竹十萬壽主意書	新愛知新聞	T 1・12・23
泰山墨竹十萬壽	中外新聞	T 1・12・23
日本泰山寺建立化縁墨竹十萬壽主意書	新愛知新聞	T 1・12・26
日本泰山寺建立化縁墨竹十萬壽主意書	新愛知新聞	T 1・12・29
泰山寺墨竹十萬壽	上毛新聞	T 1・12・25
泰山寺と十萬壽	東京二六新報	T 1・12・22
日本泰山寺建立計画	山形日報	T 2・1・7
記念寄贈大展覽会		T 2・1・7
山田泰山師の...	東奥日報	T 2・1
日本泰山寺建立	西肥日報	T 2・1・9
泰山寺墨竹十萬壽	兵公報	T 2・1・9
日本泰山寺建立	西羽泰樂新聞	T 2・1・9
泰山師の墨竹十萬壽	伊勢朝報	T 2・1・9
泰山寺十萬壽	山陰新聞	T 2・1・9
墨竹十萬壽	北羽新報	T 2・1・10
日本泰山寺十萬壽	函館毎日新聞	T 2・1・7
閑文字	岩手日報	T 2・1・8
日本泰山寺建立化縁墨竹十萬壽主意書	新愛知新聞	T 2・1・12
泰山寺建立十萬壽	高田日報	T 2・1・7
泰山風貌十萬壽	信濃日報	T 2・1・6
山田泰山師十年の一つ柳につなぎけり		T 2

日本泰山寺建立計画	山形日報	T 2
日本泰山寺建立計画	馬関毎日新聞	T 2・1・7
日本泰山寺の建立	東海新聞	T 2・1・10
日本泰山寺建立化縁墨竹十萬壽	羽後新聞	T 2・1・12
本社主催俳風展覧会寄贈贈家00	富山日報	T 2・1・13
出版界 印幸偉正	東京朝日新聞	T 2・1・28
日本泰山寺建立	西肥日報	T 2・1・9
日本泰山寺建立化縁	土陽新聞	T 2・1・12
日本泰山寺と十萬壽	大過遼東新報	T 2・1・24
泰山和尚墨竹園聯句	北海タイムス	T 2・1・31
亀谷省軒翁辭世	中央新聞	T 2・2・4
山田泰山師 墨竹園	富山日報	T 2・2・1
亀谷省軒翁の辭世	やまと新聞	T 2・2・5
泰山の竹	京橋新聞	T 2・2・1
日本泰山墨竹十萬壽	新愛知新聞	T 2・3・9
山田泰山居士墨竹	北海タイムス	T 2・3・12
山田泰山 渡時聯句	国民新聞	T 2・3・7
虎も蝦蟇も目高も眼玉は共通	報知新聞	T 2・3・8
日本泰山寺墨竹十萬壽	新愛知新聞	T 2・4・3
蘭亭修禊記念会	時事新報	T 2・4・5
茂木家の匿名披露	横濱貿易新報	T 2・4・4
蘭亭修禊記念会	中外商業新報	T 2・4・5
素人面会	報知新聞	T 2・4・17
蘭亭修禊記念会	やまと新聞	T 2・4・5
山田泰山 隨陽吟社第八十七回例会七言絶句聯句	国民新聞	
天龍厚き選番会	国民新聞	T 2・4・29
山田泰山隨陽吟社第八十七回例会七言絶句聯句	新愛知新聞	T 2・4・19
北越名流道芳 宮廷斎	北越日報	T 2・5・30
中村蘭菫 印幸偉正	北越日報	T 2・5・30
中央舞台の愛知県人(四十八) 山田泰山	新愛知新聞	T 2・5・30
泰山和尚絶命の祈禱	浜松新聞	T 2・5・31
二寄人の来演	浜松新聞	T 2・5・31
美術界の笑話	新愛知新聞	T 2・5・31
蘭亭修禊記念会	東京朝日新聞	T 2・4・4
健博会	東京朝日新聞	T 2
第五回健博会	国民新聞	T 2
美術界 健博会の前景争気	日本	T 2・6・11
健博会の余興	国民新聞	T 2
新刊紹介 白真月	日本	T 2
山田泰山渡時 題健博会出品墨竹似山田泰山	甲州新聞	
健博会を見る(中)	国民新聞	
美術界	国民新聞	T 2
朝日柳壇 健博会所見	東京朝日新聞	T 2
健博会展覽会	萬朝報	T 2・6・28
文芸美術 健博会場揮毫会	やまと新聞	T 2・6・29
健博会場揮毫会	報知新聞	T 2・6・28
健博会場の揮毫会	国民新聞	T 2・6・28
はがきだより	国民新聞	T 2・7・2
泰山墨竹十萬壽	国民新聞	T 2・7・5
泰山墨竹十萬壽	北越日報	T 2・7・9
支那勝地懸遊	門司新報	T 2・11・18
法書会招進会		
高英華百三十年祭	報知新聞	T 2・11・18
鉄網珊瑚 山田泰山渡時	やまと新聞	T 2・3・9
山田泰山翁傳	やまと新聞	T 3・3・24
大正博覧会 大正博の「篆刻」	国民新聞	T 3・3・28
大正博覧会 大正博の「篆刻」	都新聞	T 3・4・21
泰山書面屏風分配	やまと新聞	T 3・4・24
大正博の美術(十八) 篆刻	国民新聞	T 3・5・5

泰山梵鐘の撞初	中外日報	
泰山寺の鐘	都新聞	M44・10・23
泰山寺梵鐘撞初	東海新聞	M40・10・22
泰山寺梵鐘の形成	門司新報	M40・10・20
梵鐘供養並撞初式	岩手日報	M40・10・19
梵鐘撞初式	山梨民報	M40・10・19
泰山寺の鐘供養	新潟新聞	M40・10・25
泰山寺梵鐘供養	土庫新聞	M40・10・22
泰山寺梵鐘供養	中外日報	M40・10・25
泰山寺の鐘供養	二見新聞	M40・10・28
泰山寺の鐘供養	門司新報	M40・10・26
泰山寺の鐘供養	佛都新報	M44・11・1
泰山留別雅会	中外日報	M44・11・21
泰山留別雅会	報知新聞	M44・11・21
泰山留別雅会	日日新聞	M44・11・21
泰山留別雅会	やまと新聞	M44・11・22
泰山和尚の留別会	やまと新聞	M44・11・27
泰山留別雅会	中外日報	M44・11・28
山田泰山師の椿山	中外日報	M44・12・25
衆人圓会	国民新聞	M44・12・14
展覧会一巡(上) 梵鐘会展覧会	萬朝報	M44・10・12
山田泰山の山水	岩手日報	M40・12・20
泰山寺梵鐘分身	中外新聞	10・7
よみうり抄 泰山墨竹百福会	讀賣新聞	M40・10・11
泰山墨竹百福会	万朝新聞	M40・10・11
泰山墨竹百福会	やまと新聞	M40・10・10
泰山墨竹百福会	国民新聞	M40
泰山寺百福会	下野新聞	M40・10・12
泰山墨竹百福会	常陸新聞	M40・10・12
泰山墨竹百福会	下野日々新聞	M40・10・12
泰山墨竹百福会	新愛知新聞	M40
泰山墨竹百福会	□開業新新聞	M40
第二回泰山墨竹百福会	仙台日日新聞	M40
英術界だより 泰山墨竹百福会	横濱貿易新聞	M40
泰山墨竹百福会	名古屋新聞	M40
泰山墨竹百福会	信濃民報	M40
泰山墨竹百福会	信濃毎日新聞	M40
泰山墨竹百福会	新潟新聞	M40・10・14
泰山墨竹百福会	長野新聞	M40・10・14
泰山墨竹百福会	北羽新聞	M40・10・16
第二回泰山墨竹百福会	羽後新聞	M40・10・16
いろいろ 泰山墨竹百福会	報知新聞	M40・10・16
泰山墨竹百福会	信濃日報	M40
泰山墨竹百福会	中央新聞	T 1・22
天下の墨客一同に会す	報知新聞	M44・5
鶴鴨□	山梨毎日新聞	2・15
山田泰山和尚	映中日報	2・15
耳と目	映中日報	2・17
耕沖園伯逝く	国民新聞	M44・1・25
山田泰山師逝	巖手日報	1・1
随聴吟社脱句(九月十一日於上野三宜亭)	萬朝報	M43・9・16
同好印会出品物	東京日日新聞	M43
蘇州の勝を擧る 留園、泰山寺、虎邱	中外商業新報	M43・7・8
杏林餘影	日本医事週報	
梵鐘会を評す(九) 泰山	やまと新聞	M43・6・25
梵鐘会展覧会	萬朝報	M43・6・21
英術界 梵鐘会の開会と揮毫	東京日日新聞	M43・6・26
女優九女八の席面	やまと新聞	M43・6・19
みだれ箱 梵鐘会の揮毫	東京二六新報	M43・6・20

第二回梵鐘会(二) 瑞穂	東京日日新聞	M43・6・18
梵鐘会を評す(一) 泰山	やまと新聞	M43・6・12
梵鐘会を評す(二) 泰山	やまと新聞	M43・6・13
梵鐘会を評す(三) 泰山	やまと新聞	M43・6・14
梵鐘会を評す(四) 泰山	やまと新聞	M43・6・15
梵鐘会を評す(五) 泰山	やまと新聞	M43・6・17
梵鐘会を評す(六) 泰山	やまと新聞	M43
よもやま 梵鐘会	萬朝新聞	M43・6・9
英術界異聞録	報知新聞	M43・6・8
英術界	中央新聞	M43・6・8
藤公時存 柏軒生		8・1
梵鐘会の余興	国民新聞	6・8
梵鐘会の余興	中外商業新報	M43・6・8
細川男君の賀延	東京日日新聞	M43・6・6
細川男君賀延	やまと新聞	M43・6・6
泰山の陶友会	中外商業新報	4・22
四方八方 山田泰山和尚は	国民新聞	M43・5・31
細川男の帰郷	東京毎日新聞	M43・5・31
貿易新聞記念号祝詞 泰山田岡	貿易新報	4・3
安藤所世を贈す 小野湖山翁の遺言	報知新聞	4・17
唐然かな追弔式	貿易新報	4・19
伊藤公の官歴(1)	中央新聞	
夫人また尊様 山田泰山氏の訪問談	中央新聞	
藤公の撰べる鐘銘	中央新聞	
七番日記	長野毎日新聞	
公の詩才	讀賣新聞	
印譜の由来「山田泰山氏談」	やまと新聞	
褒物伝伝(1) 泰曉の泰山師		
閑話休題	国民新聞	
春秋公の俳句	信濃毎日新聞	
伊藤公の印章「山田泰山刻」	東京朝日新聞	
追悼の詩歌二、三	中外商業新報	
山田泰山墨竹百福之一	中外新聞	
泰山百福会好況	国民新聞	
墨竹百福会	秋田魁新聞	
泰山和尚の年賀状	新愛知新聞	M45・1・6
古今印鑑 山田泰山刻 福壽無量	国民新聞	M45・1・7
眉づくし 竹石	扶桑新聞	M45・1・29
鉄筆 櫻花福 玉池老人		M45
古今印鑑 静嘉 岡本格所藏		M45
日本書画会	報知新聞	M45・1・3
日本書画会新年発表会	東京日日新聞	M45・1・4
古今印鑑 江佐馬生 空白山人刻	国民新聞	M45・2・7
豆州仁科より	報知新聞	M45・2・7
奇人横川無角逝く	中外新聞	M45・2・9
横川無角氏逝く	朝日新聞	M45・2・9
横川無角が死んだ...	萬朝報	M45・2・9
崎人竹庵先生 泰山の引導で大往生	国民新聞	M45・2・9
皇帝萬歳 泰山山田岡	国民新聞	M45・2・11
酒仙横川無角熱闘一杯で大往生	報知新聞	M45・2・9
滑稽二人圓会	報知新聞	M45・2・16
文芸界 衆人書画会	やまと新聞	M45・2・16
問答無聲 山田泰山氏筆	やまと新聞	M45・2・17
烏塗飯形 山内敬斎刻 隠几亦無心	やまと新聞	M45・2・17
勸業展覧会の書道	報知新聞	M45・2・17
眉づくし	新愛知新聞	M45・2・23
古今印鑑 岡本蒙	国民新聞	M45・3・10
焼くが薬みの染焼	東京毎日新聞	M45・3・12
東京勸業展覧会		M45・3・18

過般本欄に記帳の泰山寺梵鐘は	東奥日報	M43・10・29	泰山寺の梵鐘	遼東新報	M44・6・3
大供養は来春	秋田魁新聞	M43・10・28	鐘の聲から	信濃新聞	M44・4・3
大昔おぼがね			鐘の聲から	信濃新聞	M44・4・4
山田泰山の計画	やまと新聞	M43・1・22	中村不折聞	信濃新聞	M44・4・5
泰山寺建立	中央新聞	M43・12・1	姑蘇泰山寺鐘銘	国民新聞	M44・4・16
泰山寺梵鐘鋳造	越前時報	M43・11・28	中村不折聞伯島志摩泰山拾得三十三張分配	選手日報	M44・4・23
泰山寺梵鐘の竣工	佛都新報	M43・12・1	美術界風聞録	横浜貿易新聞	M44
泰山寺梵鐘の竣工	毎日電報	M43・12・21	有名な清國...	朝日名古屋附録	M44・4・15
ようり抄 山田泰山氏の梵鐘竣工	讀賣新聞	M43・12・22	当世群比べ論	やまと新聞	M44・5・4
泰山寺梵鐘植初	時事新報	M43・12・22	隨陽日報(二) 蘇州御成途上椿事	時事新報	M44・4・6
泰山寺梵鐘成る	日本新聞	M43・12・22	泰山寺梵鐘竣工	国民新聞	M44
美術界 泰山寺の梵鐘成る	東京朝日新聞	M43・12・23	色紙百題(其3) 山田泰山筆	新愛知新聞	M44
泰山寺梵鐘成る	河北新報	M43・12・22	泰山和尚墨竹画会	新愛知新聞	M44
風聞録 山田泰山氏が...	国民新聞	M43・12・23	絵画展覧会	遼東新報	M44・5・19
美術界風聞録	報知新聞	M43・12	絵画展覧会	遼東新報	M44・5・20
泰山寺の梵鐘 泰山寺梵鐘成る	日本新聞	M43・12・28	名流遊藝展覧会	濟州日日新聞	M44・5・19
清國泰山寺に懸くべき新鑄の大梵鐘と山田泰山師	東京二六新報	M43・12・26	泰山墨竹画会	扶桑新聞	M44・6・2
泰山寺鐘の植初		M43・12	来往消息	国民新聞	M44・5・28
泰山寺梵鐘植初式	日本新聞	M43・12・27	美術界風聞録	報知新聞	M44・5・28
美術界風聞録			美術界風聞録	報知新聞	M44・6・4
泰山寺の鐘供養	東京朝日新聞	M43・12・26	泰山寺の鐘聲	濟州日日新聞	M44・6・3
泰山寺梵鐘植初式	日本新聞	M43・12・26	泰山寺の梵鐘	遼東新報	M44・6・3
夜半の鐘植初式	東京日日新聞	M43・12・26	縦横無尽	新愛知新聞	M44・6・6
泰山寺鐘供養	東京二六新報	M43・12・26	泰山和尚の懷舊談(一)	新愛知新聞	M44・6・6
美術界 泰山寺の鐘成る	中央新聞	M43・12・26	泰山和尚の懷舊談(二)	新愛知新聞	M44・6・7
泰山寺梵鐘植初	やまと新聞	M43・12・26	泰山和尚の懷舊談(三)	新愛知新聞	M44・6・8
清國蘇州泰山寺の新梵鐘	横浜貿易新報	M43・12・24	覺山丈樞の圓鐘	新愛知新聞	M44・6・7
泰山寺の鐘供養	都新聞	M43・12・25	山形公庭反復賀	朝刊やまと新聞	M44・6・15
泰山寺梵鐘と泰山和尚	中外商業新報	M43・12・26	泰山和尚の懷舊談(五)	新愛知新聞	M44・6・11
大梵鐘と山田泰山師	九州日々新聞	M43・12・29	色紙百題(其十三) 山田泰山筆	新愛知新聞	
賀草に見はれたる時(4) 山田泰山和尚	柏崎日報	M43・1・11	泰山和尚の懷舊談(六)	新愛知新聞	M44・6・12
新年のことほき	北越新聞	M40・1・8	一日一人 泰山山田洞氏 文日不折	萬朝報	M44・6・16
泰山寺梵鐘	東北公論	1・12	山田泰山、奥田抱生氏合作	新愛知新聞	M44・6・16
泰山寺梵鐘身分配付	秋田時事	1・12	勸業会	国民新聞	M44・6・19
隣の隣 山田泰山は	讀賣新聞	M44・1・19	美術界便り 泰山墨竹百幅会	横浜貿易新聞	M44・7・15
泰山寺梵鐘の身分	毎夕新聞	M44・1・17	美術界風聞録	報知新聞	M44・7・20
泰山寺鐘の聲	選手日報	1・18	泰山和尚墨竹画会	国民新聞	M44・7・20
泰山和尚墨竹揮毫	選手日報	1・24	泰山寺梵鐘植初 蘇州泰山寺の鐘 泰山寺梵鐘供養	万朝新聞	M44・10・20
見聞録記、奥原摩山水三百幅、泰山師墨竹揮毫	山形新聞	M40・1・24	泰山寺鐘植初式	扶桑新聞	M44
姑蘇城外泰山寺	山形新報	M40・1・24	蘇州泰山寺の鐘	時事新報	M44・7・21
美術界消息	萬朝報	M44・2・4	美術界 泰山寺の梵鐘	やまと新聞	M44・10・21
泰山寺の新景	国民新聞	M44・2・7	泰山寺梵鐘供養会	東京日日新聞	M44・10・19
泰山、晴翠の揮毫	報知新聞	M44・2・8	泰山寺梵鐘供養と植初式		M44・10・23
泰山和尚の揮毫	国民新聞	M44・2・9	泰山寺の鐘供養	国民新聞	M44・10・23
創立三十周年記念揮毫 清國蘇州泰山寺住持山田泰山和尚	山陰新聞	M44・2・7	泰山寺鐘の植初め	讀賣新聞	M44・10・23
山田泰山和尚来峽	甲斐新聞	M44・2・18	泰山寺梵鐘植初式	やまと新聞	M44・10・23
山田泰山師の来往		M44	泰山寺梵鐘植初式	時事新報	M44・10・23
泰山寺和尚来る	山梨民報	M44・2・18	泰山寺梵鐘供養	報知新聞	M44・10・22
耳と目		M44	鐘供養	東京二六新報	M44・10・23
泰山寺夜半鐘 小学校の報鐘に用ゐたい		M44	泰山寺梵鐘供養	東京朝日新聞	M44・10・23
筆の志づく	中央新聞	M44・2・18	泰山寺梵鐘植初式	中央新聞	M44・10・23
泰山寺梵鐘の再鑑	京都新聞	M44・2・21	泰山寺梵鐘	新総房	M40・10・19
夜半鐘身分分肝	山梨毎日新聞	M44・2・25	梵鐘供養並植初式	九州毎日新聞	M40・10・21
泰山寺鐘の学校寄附	国民新聞	M44・3・28	泰山寺梵鐘植初式	上毛新聞	M40・10・19
千古風流泰山寺の鐘	朝日新聞名古屋附録	M44・3・10	近事片々 泰山寺の鐘工終る...	東京日日新聞	M44・10・24
獅列十数可会葬者二千余名	信濃新聞	M44・3・20	泰山寺梵鐘植初式	名古屋新聞	M40・10・20
甲冑、嗚呼栗風君逝く	国民新聞	M44・3・31	泰山寺の夜半の鐘	中外日報	M40・10
泰山寺の鐘聲	国民新聞	M44・4・1	夜半鐘の植初	弘前新聞	M40・10・20
	濟州日日新聞	M44・6・3	蘇州泰山寺梵鐘供養	隨陽日日新聞	M40・10・20

姉妹城外の鐘	海南新聞	M43・3・31
泰山寺鐘の建立	横浜貿易新聞	M43・4・5
泰山寺梵鐘の鋳造	上州新聞	M43・4・1
泰山寺の餅鐘	上の日々新聞	M43・4・7
泰山梵鐘分身の配附	館代新聞	M43・4・4
千古の風流「泰山寺夜半鐘の再建」	鶴岐日日新聞	M43・4・2
故伊藤公と泰山化縁	毎日新聞	M43・4・8
泰山寺夜半鐘	信濃日報	M43・4
いろいろ草	福岡民報	M43・4・1
泰山寺の梵鐘	小樽新聞	M43・4・2
陶友会	高朝新聞	M43・4・9
泰山寺鐘に就て「再建泰山寺募縁疏」	教海新聞	M43・4・5
泰山寺梵鐘の再建	南勢新報	M43・4・6
泰山寺の夜半鐘	佛都新報	M43・4・11
泰山寺の夜半鐘	扶桑新聞	M43・4・6
泰山寺梵鐘再建	徳島日日新聞	M43・4・9
泰山寺の夜半鐘	伊勢新聞	M43・4・8
清国蘇州泰山寺の梵鐘再建	北海タイムス	M43・4・6
泰山寺の梵鐘	毎日新聞	M43・4・13
風聞録	国民新聞	M43・4・16
泰山寺再興	京城日報	M43・4・8
帯市の観光団	国民新聞	M43・4・18
泰山夜半鐘	新口時事	M43・4・20
濟州観光団の来朝	東京朝日新聞	M43・4・20
山田泰山翁を訪ふ	海南新聞	M43・4・10
迈入って行く通路…	報国新聞	M43・4・8
小野瀬山翁逝く		M43・4・13
泰山寺梵鐘再建	濟州日日新聞	M43
泰山寺夜半鐘	信濃佐久新聞	M43・4・19
泰山の陶友会	中外商業新報	M43・4・22
応接室 山田泰山師	東京毎日新聞	M43・4・22
一昨日の観光団	東京朝日新聞	M43・4・26
奉天観光団の一行	東京日日新聞	M43・4・26
美人萍の活動	国民新聞	M43・4・26
当選鉄華 村田磨堂 時中	国民新聞	M43・4・26
ハガキ日より	国民新聞	M43・4・27
泰山作 藤公の鐘	中外商業新報	M43・5・12
風聞録	国民新聞	M43・5・12
東宮上野行啓	二六新聞	M43・5・19
東宮上野行啓	やまと新聞	M43・5・19
東宮上野行啓 美術工芸品の台覧	中央新聞	M43・5・19
東宮殿下の展覧会行啓	国民新聞	M43・5・19
符露の上野 東宮行啓と展覧会	東京朝日新聞	M43・5・19
東宮上野行啓	時事新報	M43・5・19
東宮上野行啓	東京日日新聞	M43・5・19
宮廷録事 東宮殿下上野行啓	讀賣新聞	M43・5・19
新緑の上野ヶ丘	報知新聞	M43・5・19
山田泰山氏…	讀賣新聞	M43・5・22
浅草仲見世のひさご庵	東京日日新聞	M43・5・2
泰山寺梵鐘再建	梅太日々新聞	M43・5・24
細川男の壽筵	東京朝日新聞	M43・5・30
細川潤次郎の壽筵	毎日電報	M43・5・30
細川潤次郎男の壽筵	中外商業新報	M43・5・30
細川男爵の壽筵	東京日日新聞	M43・5・30
はなし草	やまと新聞	M43・6・20
美術界風聞録	報知新聞	M43
美術界風聞録	報知新聞	M43・6・8
日本に泰山寺		
泰山寺の夜半鐘の再建	佛都新報	M43・6・8

感化院より		
泰山寺の鐘	萬朝報	M43・10・1
泰山寺梵鐘分身	東京朝日新聞	M43・10・1
泰山寺梵鐘の分身	国民新聞	M43・10・1
泰山寺の鐘	萬朝新聞	M43・10・1
泰山寺梵鐘分身	朝日新聞	M43・10・1
泰山寺の梵鐘	報知新聞	
泰山寺梵鐘成る	やまと新聞	M43・10・1
泰山寺夜半鐘成る	二六新聞	M43・10・2
泰山寺の分鍾	毎日電報	M43・10・2
姉妹泰山寺と梵鐘	讀賣新聞	M43・10・2
泰山寺梵鐘成る	中外新聞	M43・10・2
泰山寺梵鐘の再建	横浜貿易新聞	M43・10・2
泰山寺の鐘	都新聞	M43・10・3
泰山寺梵鐘成る	中外商業新報	M43・10・2
山田泰山子…	東京日日新聞	M43・10・2
泰山寺の梵鐘	報知新聞	M43・10・2
泰山寺の分鍾	毎日電報	M43・10・2
泰山寺の鐘	都新聞	M43・10・3
夜半鐘の再鋳分身鋳造	東京日日新聞	M43・10・2
泰山寺梵鐘の分身	国民新聞	M43・10・2
姉妹泰山寺と梵鐘	讀賣新聞	M43・10・2
泰山寺梵鐘成る	やまと新聞	M43・10・2
泰山寺の鐘	中央新聞	M43・10・4
泰山寺住職…		M34・10
泰山寺の分鍾	長野新聞	M43・10・5
泰山寺の鐘の鋳造	大阪朝日新聞	M43・10・4
泰山寺鐘分身頒布	信濃日報	M43・10・3
泰山寺の鐘	鶴岐日日新聞	M43・10・4
泰山寺名鐘分身三千個	京都新聞	M43・10・2
泰山寺の梵鐘	北国新聞	M43・10・5
泰山寺梵鐘分身	名古屋新聞	M43・10・5
泰山寺の梵鐘	扶桑新聞	M43・10・3
泰山寺梵鐘の分身	濃松新聞	M43・10・6
泰山寺梵鐘成る	神戸又新日報	M43・10・4
泰山寺の鐘	新緑野	M43・10・4
泰山寺梵鐘の分身	京都新聞	M43・10・4
泰山寺の梵鐘	佐久新聞	M43・10
美術界「泰山寺梵鐘の分身」	時事新聞	M43・10・9
蘇州泰山寺の梵鐘	九州日日新聞	M43・10・6
泰山寺夜半鐘の分身	松江市山脈新聞	M43・10・6
泰山寺梵鐘分身の配付	河北新報	M43・10・6
山田泰山翁は…	東奥日報	M43・10・6
美術界風聞録		M43・10
泰山寺梵鐘撤初式延期	夕刊やま登新聞	M43・10・22
よもやま 梵鐘成る	萬朝報	M43・10・22
泰山寺撤初式延期	毎電新聞	M43・10・22
泰山寺の鐘撤初式	都新聞	M43・10・23
泰山寺の夜半鐘	佛都新報	M43・10・20
泰山寺大梵鐘	日本新聞	M43・10・23
泰山寺の鐘撤初式	都新聞	M43・10・23
梵鐘撤初式延期	中央新聞	M43・10・23
泰山寺鐘の聲	横浜貿易新聞	M43・10・26
夜半鐘撤初式延期	中外商業新報	M43・10・26
泰山寺梵鐘撤初式延期	東京二六新報	M43・10・26
美術界消息	萬朝報	M43・10・26
うめゆ	岩手日報	M43・10・26
美術界風聞録	報知新聞	M43・10・27
美術界風聞録	報知新聞	M43・10・28

香道の話(三六)香木の事	読売新聞	M35・7・18
香道の話(三七)香木の事	読売新聞	M35・7・22
香道の話(二九)香枕の事	読売新聞	M35・6・17
香道の話(三一)香を聞くといふ間の事	読売新聞	M35・6・26
香道の話(一)	読売新聞	M35・3・25
香道の話(二)	読売新聞	M35・3・26
香道の話(三)供香の事	読売新聞	M35・3・27
香道の話(四)空香の事	読売新聞	M35・3・28
香道の話(五)空香故実の事	読売新聞	M35・3・29
香道の話(六)衣香の事	読売新聞	M35・3・30
香道の話(七)衣香の事	読売新聞	M35・3・31
香道の話(八)玩香の事	読売新聞	M35
香道の話(九)玩香の事	読売新聞	M35
香道の話(十)玩香の事	読売新聞	M35
香道の話(十一)玩香の事	読売新聞	M35
香道の話(十二)玩香の事	読売新聞	M35
香道の話(十三)玩香の事	読売新聞	M35
香道の話(十四)玩香の事	読売新聞	M35
香道の話(十五)香道階流の事	読売新聞	M35
香道の話(十六)香道階流の事	読売新聞	M35
香道の話(十七)香名の事	読売新聞	M35
香道の話(十九)組香道具の事	読売新聞	M35
香道の話(二十)組香道具の事	読売新聞	M35
香道の話(二一)組香道具の事	読売新聞	M35
香道の話(二二)組香道具の事	読売新聞	M35
香道の話(二三)組香道具の事	読売新聞	M35
香道の話(二四)灰押方の事	読売新聞	M35
香道の話(二六)番指へ寸法の話	読売新聞	M35
山田泰山翁の開店	都新聞	M40・3・17
泰山寺の記念品	東京日日新聞	M40・3・17
泰山寺の博覧会土産	東京毎日新聞	M40・3・17
よもやま 博覧会記念土産品	萬朝報	M40・3・18
泰山翁と博覧会	二六新聞	M40・3・18
泰山寺の趣向	日本新聞	M40・3・18
博覧会記念の鉄形小箱	東京朝日新聞	M40・3・18
博覧会記念土産	時事新聞	M40・3・18
山田泰山和尚の新商法	中央新聞	M40・3・18
博覧会の記念土産	やまと新聞	M40・3・18
博覧会記念の鉄形小箱	報知新聞	M40・3・19
博覧会記念の小箱	国民新聞	M40・3・21
無声無煙の祝儀	二六新聞	M40・3・23
三橋の・・・	都新聞	M40・3・28
泰山時	国民新聞	M40・3・31
鉄雄 山田泰山翁 柳緑花紅	国民新聞	M40・4・7
泰山寺の館	国民新聞	M40・4・8
随聞吟社第三次大会聯句	国民新聞	M40・4・13
鉄雄 旗山古山 雲無心 泰山老翁云・・・	国民新聞	M40・4・14
漢詩壇 随聞吟社第三次大会聯句	読売新聞	M40・4・15
随聞吟社第三次大会聯句	萬朝報	M40・4・16
閑居休語	国民新聞	M40
山田泰山和尚は・・・	萬朝報	M40・4・21
泰山一夕話(一)	北越日報	M40・4・19
泰山一夕話(二)	北越日報	M40・4・20
泰山一夕話(三)	北越日報	M40・4・21
泰山一夕話(五)	北越日報	M40・4・23
柳松板の一夕	M40・4・25	
鉄琴遺韻(二)	M40・4・27	
鉄琴遺韻(三)	M40・4・28	
鉄琴遺韻(四)	M40・4・29	

鉄琴遺韻(五)		M40・4・30
鉄琴遺韻(六)		M40・5・1
鉄琴遺韻(七)		M40・5・2
鉄琴遺韻(八)		M40・5・3
鉄琴遺韻(九)		M40・5・4
鉄雄 北條元山 一山一水 泰山老翁云・・・	国民新聞	M40・5・5
津軽家の結婚披露	東京日日新聞	M40・5・5
伊豆及伊東(一)	国民新聞	M40・5・6
伊豆及伊東(二)	国民新聞	M40・5・8
現今吾輩歌吟歌人番付	国民新聞	M40・5・12
文苑隨吟吟社第二十九次例集聯句	東京日日新聞	M40・5・20
閑居休語	国民新聞	M40
百人一語 山田泰山氏の篆刻流派談(上)	東京日日新聞	M40
百人一語 山田泰山氏の篆刻流派談(中)	東京日日新聞	M40・10・25
百人一語 山田泰山氏の篆刻流派談(下)	東京日日新聞	M40
泰山寺梵鐘再鋳	泰山寺	M43・3・19
泰山寺梵鐘再鋳	東京日日新聞	M43・3・20
楓夜夜泊時の梵鐘	東京朝日新聞	M43・3・20
泰山寺の夜半鐘	国民新聞	M43・3・21
泰山寺の鐘	時事新聞	M43・3・21
泰山寺の夜半鐘	国民新聞	M43・3・21
泰山寺鐘銘詳圖	大阪朝日新聞	M43・3・22
泰山寺の夜半鐘	延野新聞	M43・3・21
泰山寺夜半鐘再建	中外新聞	M43・3・22
泰山寺の鐘	日本新聞	M43・3・24
清国蘇州の泰山寺	山形新聞	M43・3・23
泰山寺夜半鐘の再建	映中日報	M43・3・24
泰山寺の夜半鐘	信濃毎日新聞	M43・3・24
泰山寺の梵鐘	秋田魁新聞	M43・3・24
再び泰山寺の鐘に就て	長野新聞	.
泰山寺の夜半鐘	報知新聞	M43・3・25
泰山寺夜半鐘の再建	映中新聞	M43・3・28
泰山寺梵鐘再鋳	北越新報	M43・3・27
姑蘇泰山寺鐘銘		
姑蘇城外の鐘	中央新聞	M43・3・27
姑蘇泰山寺	二六新聞	M43・3・27
夜半鐘身分の領布	東京朝日新聞	M43・3・28
泰山寺の夜半鐘	長野新報	M43・3・28
夜半鐘の再鋳	読売新聞	M43・3・28
又聞き	東京毎日新聞	M43・3・29
泰山寺の分身鐘	都新聞	M43・3・30
泰山寺の夜半鐘	新潟新聞	M43・3・23
泰山寺夜半鐘の再建	河北新聞	
故伊藤公の香	北越新報	M43・3・29
紙のしづく	北越新報	M43・3・29
泰山寺梵鐘の再建	福岡民友新聞	M43・3・25
泰山寺の鐘再建	大阪朝日新聞	M43・3・30
山田泰山氏	読売新聞	M43・3・31
泰山寺鐘の再鋳	松陽新聞	M43・3
泰山寺夜半鐘の再建「千古の風流」	東京二六新報	M43・3・31
泰山寺の鐘	北越新報	M43・3・25
泰山寺の夜半鐘	鹿児島新聞	M43・3・26
泰山寺梵鐘再建	濱松新聞	M43・4・1
泰山寺梵鐘の分身	日本新聞	M43・4・2
泰山寺夜半鐘の再建	三重毎日新聞	M43・3・31
泰山寺梵鐘再建	濱松新聞	M43・4・1
いろいろ草00	福島民報	M43・4・1
泰山寺夜半鐘の再建	弘前新聞	M43・4・2
泰山化縁	福島新聞	M43・4・1

小堀大政	二六新報	M33・1・9
うしの春	東京朝日新聞	M33・1・12
陶友会	日本	M33・1・27
泰山寺の新年陶友会	讀賣新聞	M33・1・27
をちこち 陶友会	二六新報	M34・1・27
泰山寺の新年陶友会	中央新聞	M34・1・27
新年陶友会	富士新聞	M34・1・27
新年陶友会小集	日出新聞	M34・1・27
新年陶友会	毎日新聞	M34・1・27
陶友会小集	国民新聞	M34・1・27
陶友小集	東京朝日新聞	M34・1・27
新聲 陶友会	東京日日新聞	M34・1・29
泰山寺	日本	M34・1
泰山寺の移転	東京朝日新聞	M34・1・28
泰山寺	毎夕新聞	M33
泰山和尚小庵に籠る	実業新聞	M34
泰山寺の移転	讀賣新聞	M34・2・1
向島の泰山寺	民聲	M34・2・1
泰山寺の移転	国民新聞	M34・2・2
向島の泰山寺	都新聞	M34・2・3
葛田堤外泰山寺	東京日日新聞	M33・2・3
雄の雫	東京朝日新聞	M34・2・17
濱街花邸	国民新聞	M34・2
山田泰山和尚	信濃毎日新聞	M34
百花園に梅を見る	櫻新聞	M34
東上日記抄	信濃毎日新聞	M34・3・17
百花園に梅を見る	宇都宮下野日々新聞	M34・3・19
東上日記抄	信濃毎日新聞	M34・3・19
集会	日本	M34・3・24
東上日記抄	信濃毎日新聞	M34・3
泰山寺の春期陶友会	中央新聞	M34・4・4
春期陶友会	東京朝日新聞	M34・4・5
例の山田泰山氏 春期陶友会	富士新聞	M34・4・5
陶友会	国民新聞	M34・4・5
陶友会	毎夕新聞	M34・4・5
よろづ見聞録 春期陶友会	萬朝報	M34・4
春期陶友会	社会新報	M34・4・5
春期陶友会	東京日日新聞	M34・4・6
春季陶友会	人民	M34・4・7
三園岡畔の陶友会	讀賣新聞	M34・4・8
陶友会の衆焼	日出新聞	M34・4・8
春季陶友会	都新聞	M34・4
春期陶友会	日本	M34・4・9
新聲	東京日日新聞	M34・4・9
三園岡畔の陶友会	讀賣新聞	M34・4
泰山樂焼の釘形	東京朝日新聞	M34・4・22
永井禾原詩	東京朝日新聞	M34・4・22
風の向島	讀賣新聞	M34・4・13
泰山寺の移転	(東京朝日新聞)	M34・1・28
陶友会	(国民新聞)	M34・4・5
香超泰山寺依草斎君韻	太平洋	M34・6・24
山田泰山の行脚	東京朝日新聞	M34・9・8
山田泰山翁	信濃毎日新聞	M34・9・12
碧園録	信濃毎日新聞	M34・9・13
山田泰山翁の来高	高田新聞	M34・9・15
日本青年会 再び大会について	日本	M34・9・14
山田泰山翁	信濃毎日新聞	M34・9・14
山田泰山翁	高田新聞	M34・9・19
山田泰山翁	高田新聞	M34・9・17

山田泰山翁	新潟日報	M34・9・18
陶庵家山田泰山	新潟東北日報	M34・9・18
鎌倉の左佛地	東北	M34・9・22
山田泰山	東北	M34・9・24
鉄雄家山田泰山氏来港	新潟日報	M34・9・24
新潟通信	山梨民報	M34・9・26
名にしおふ...	東北	M34・9・28
山田泰山翁	信濃毎日新聞	M34・9・29
鉄雄家山田泰山氏来港	新潟日報	M34・9
文苑	信濃毎日新聞	M34・10・12
山田泰山翁	信濃毎日新聞	M34・10・12
山田泰山翁の帰京	中央新聞	M34・10・
雅会	信濃日報	M34・10・22
陶友会	都新聞	M34・11
秋季陶友会	讀賣新聞	M34・11・14
陶遊会	讀賣新聞	M34・10
今日の楽事...	日本	M34
よろづ見聞録 陶友会	萬朝報	M34・11
秋季陶友会	毎夕新聞	M34・11
秋季陶友会	中央新聞	M34・11・15
山田泰山の秋季陶友会	日本	M34・11・16
英術館語	報知新聞	M34・11・16
をちこち	二六新報	M34・11・17
秋季陶友会	讀賣新聞	M34・11・14
秋閑陶友会	実業新聞	M34・11・19
秋季陶友会		M34・11・15
秋閑陶友会	実業新聞	M34・11・19
向島の陶友会	東京朝日新聞	M34・11・14
文苑	信濃毎日新聞	M34
泰山鉄雄	高田新聞	M35・2・7
4月8日誕生会香韻		
愛宕山の陶友会	中央新聞	M35・2・15
陶器学会	毎日新聞	M35・4・5
静岡居士大峰忌香韻	東北	M35・4・10
毎日露海 山田泰山(一)	毎日新聞	M35・3・2
毎日露海 山田泰山(二)	毎日新聞	M35・3・3
毎日露海 山田泰山(三)	毎日新聞	M35・3・4
毎日露海 山田泰山(四)	毎日新聞	M35・3・5
夫婦持	宇都宮下野日々新聞	M35・3・15
よみうり抄	讀賣新聞	M35
陶友会	萬朝報	M35・4・3
陶友会	時事新報	M35
をちこち	二六新報	M35・4・3
泰山寺の春期陶友会	東京日日新聞	M35・4・3
泰山寺の陶友会	東京朝日新聞	M35・4・3
泰山寺の春期陶友会	中央新聞	M35・4・3
日本聯合医学会	時事新報	M35・4・5
三園の陶友会	実業新聞	M35・4・6
中外倶楽部 花の命	中外商業新報	M35・4・3
日本聯合医学会	中外商業新報	M35・4・5
陶器学会の春季大会	中央新聞	M35
花の波	毎日新聞	M35・4・8
陶器の集付(一)	国民新聞	M35・5・9
陶器の集付(二)	国民新聞	M35・5・10
杏林陰影	日本区事選報	M35・1・1
香道の話(三二)香木の事	京華日報	
香道の話(三三)香木の事	讀賣新聞	M35・6・27
香道の話(三四)香木の事	讀賣新聞	M35・7・13
香道の話(三五)香木の事	讀賣新聞	M35・7・16

# 明治・大正期新聞資料における山田寒山関連記事見出し一覧

- 凡例 1、劣化などで不鮮明な見出しや日付は、可能な限り前後の記事から判読した。  
 1、見出しは、内容により加筆修正した項目がある。  
 1、表記は、新字体と旧字体を併用した。  
 1、配列は原則として年月日順としたがスクラップブック資料掲載に拠った項目がある。

新聞見出し	新聞名	年月日	新聞見出し	新聞名	年月日
皆香園茗集聯句	京華日報	M33・6・9	時国	新日本	M33・7・17
寒山寺の開帳式	東京朝日新聞	M33・6・19	時国		
よみうり抄 寒山寺の開帳	讀賣新聞	M33	寒山寺の碧巖提唱	通佛	M33・7・18
寒山寺の開帳	国民新聞	M33・6・19	聯珠冠句抄	新日本	M33・7・18
姑蘇寒山寺	日本	M33・6・19	俳句	時事新報	M33・7・19
すゝみ台 山寺の副住職	二六新報	M33・6・19	俳句	時事新報	M33・7・25
寒山寺	報知新聞	M33・6・19	京橋茶話会	日本	
銀座の寒山寺	京華日報	M33・6・19	寒山子の産ではない陶製		
見るまま聞くま	やまと新聞	M33・6・19	時国	新日本	
寒山寺の開帳式	新日本	M33・6・19	聯珠冠句抄	新日本	M33・8・1
寒山寺の開帳	富士新聞	M33・6・19	聯珠冠句抄	新日本	M33・8・3
よろづ見聞録 寒山寺の開帳	萬新報	M33・6・19	陶製大看板	讀賣新聞	M33・8・5
寒山寺の開帳式	電光	M33・6・19	皆香園茗集聯句	国民新聞	M33・8・7
寒山寺の開帳	毎夕新聞	M33・6・19	皆香園茗集聯句	京華日報	M33
寒山寺開帳余聞	毎日新聞	M33・6・20	鉄砲陶印風火仙巖寒山寺の開帳		
東京の寒山寺	東京日日新聞	M33・6・20	俳句	時事新報	M33・8・10
陶友会の鹿開き 寒山寺開帳陶友会	人民	M33・6・20	よみうり抄 横浜の陶友会	讀賣新聞	M33・8・10-11
寒山寺の開帳 陶友会聯句	国民新聞	M33・6・20	庚子八月十一日長蛇亭印会席上聯句	人民	M33・8・11
見るま、聞くま	やまと新聞	M33・6・20	軍事俳句披露(1)	二六新報	M33・8・17
風流の葉	報知新聞	M33・6・20	井上伯の陶器改良談	平等新報	M33・9・5
寒山寺開帳	京華日報	M33・6・20	俳句俳句	人民	M33・9・15
寒山寺開帳と陶友会聯句	東京朝日新聞	M33・6・21	一半兒会	萬朝報	M33・9・15
寒山寺開帳	日本	M33	大模乙羽氏の園遊会	中央新聞	M33
山田寒山姑蘇城外寒山寺	信濃毎日新聞	M33・6・21	かなめ屋の祝宴	中央新聞	M33・10・24
雄報 銀座街頭の寒山寺	奥明日々新聞	M33・6・21	名土小兒に似たり	讀賣新聞	M33・10
寒山寺	讀賣新聞	M33・6	随貨俳句当選披露		M33
文芸雑誌 山田寒山氏	太平洋新聞	M33・6・25	よみうり抄	讀賣新聞	M33・10・31
東京銀座裏なる寒山寺	若越新聞	M33・6・23	秋季陶友会	中央新聞	M33・10・31
寒山寺の開帳式	東北日報	M33・6・21	秋季陶友会	都新聞	M33・10・31
行營流水 山田寒山新たに處	信濃新聞	M33・6・22	そのをり、秋季陶友会	新報	M33・10・31
賞梅雨 寒山寺開帳式の詩	東北日報	M33・6・22	秋季陶友会	報知新聞	M33・10・31
森三漢氏	讀賣新聞	M33	寒山寺の席上焼	東京朝日新聞	M33・10・31
森狼男氏	讀賣新聞	M33・7・2	寒山寺の秋季陶友会	東京日日新聞	M33・10・31
寒山寺開帳と陶友会聯句	陶器新報(中央新聞)	M33・7・1 (6・20)	陶友会	人民	M33・10・31
俳句	時事新報	M33・7・3	陶友会	京華日報	M33・10・31
陶印及陶器展覧會	徳島毎日新聞	M33・6・30	秋季陶友会	時事新報	M33・10・31
会稽之夢	讀賣新聞	M33・7・3	寒山寺の秋季陶友会	東京日日新聞	M33・10・31
会稽之夢	讀賣新聞	M33	秋季陶友会	日本	M33
会稽之夢	大阪毎日新聞	M33・7・3	千草の花 陶友会	毎日新聞	M33
会稽之夢	大阪毎日新聞	M33・7・5	寒山寺の陶友会	英泉新聞	M33・11・1
会稽之夢	讀賣新聞	M33・7・7	秋季陶友会	千代田日報	M33・11・1
会稽之夢	讀賣新聞	M33	白河の寒山化縁	中央新聞	M33・11・17
会稽之夢	讀賣新聞	M33・7・8	井上伯の陶器改良談	陶器商報(中央新聞)	M33・11・1 (M33・9・3)
会稽之夢	大阪毎日新聞	M33	よみうり抄(寒山曳鋤)	讀賣新聞	M33・12・9
七月七日皆香園茗集聯句	京華日報	M33・7	寒山寺文藝会	福島新聞	M33・12・9
よみうり抄 寒山寺の碧巖提唱	讀賣新聞	M33・7	よみうり抄 白河に於ける寒山寺口化	讀賣新聞	M33
寒山寺の碧巖提唱	中央新聞	M33・7・12	白河の寒山寺文藝会	東京朝日新聞	M33・12・25
見き記	庶政新聞	M33・7・13	山田寒山氏招待会		M33
清溪茗集聯句十四律	京華日報	M33・7・10	山田寒山氏 茶話会		M33
			山田寒山氏均京	徳島新聞	M33・12・26
			庚子除夕祭時露祭時席上聯句	国民新聞	M33・1・5